

日本山岳会山形支部特別企画 厳冬期モンゴルスキーツアー

はじめに：かねてより支部会員から興味があるとの話でした、モンゴルでのスキーについて、ウランバートルの友人に問い合わせしてみました。通訳、ツアーコンダクター兼運転は、冬の間ならいつでも受け入れることができるそうです。そこで、以下の通り「厳冬期モンゴルスキーツアー」を企画しました。

旅行日程とコース：旅行日程は次頁にあるように1月28日深夜羽田発、当日ウランバートル着、翌日寝台列車でエルデネットへ向かい、セレンゲキャンプへ車で移動、スキー堪能後ゲルテント泊、ウランバートルに戻って、博物館鑑賞など、2月2日にウランバートル発、仁川で1泊して羽田に戻る計画です。予定のコースは最後のページにあります。この期間は世界中でも最も寒いモンゴルでの厳冬期にあたります。極寒のモンゴルでの人々の生活を体験しましょう。

ツアー内容：ツアーはウランバートル周辺、エルデネットで内容の候補は下記です。

- ①郊外のスキー場でのスキー（スキー場には貸しスキーがあります。持参も可です。当方は古いスキーを持参して、帰りにプレゼントしてくるつもりです。）
- ②バックカントリースキー（現地を探す）
- ③犬ぞり体験 or 乗馬
- ④ゲルテント宿泊
- ⑤チンギスハーン像見学・ホーミー鑑賞

装備：蔵王の一番寒い時季節の装備と同様と考えられます。帽子・手袋やダウンベストは必須です。ゲルテントや部屋の中は温かいです。寝袋は無くても可ですが、持参すれば安心と考えています。

費用概算：通訳さんに1日2万円（車代込み）をお願いするとして、羽田発着の航空券を含めて合計17万円程と見積もられます。

連絡先：問い合わせは下記へ

日本山岳会山形支部長：野堀嘉裕 ☎997-0166 鶴岡市羽黒町三ツ橋向田 204
TEL：0235-62-2182 携帯：090-5591-7551 E-mail：nobo_lab@nifty.com

申し込み締め切り：11月19日（支部晚餐会の翌日）までに支部長まで。



